

安積遊歩さん 公開インタビューと語らいの時間



命の選別が進む社会にどう抗うか。
すべての命が祝福される世界とは。
「障害」当事者として社会を問い続けてきた
安積遊歩さんに語っていただきます。

語る人 安積遊歩(あさか ゆうほ)さん

1956年福島県生まれ。生まれつき骨が弱い特徴を持つ。優生思想の撤廃や、子育て、障害を持つ人の自立生活運動など、様々な分野で当事者として発言を続ける。

○主な著書『このからだは平和をつくる：ケアから始まる変革』
『多様性のレッスン：車いすに乗るピアカウンセラー母』
『自分がきれいなあなたへ』

聞く人 社納葉子(しゃのう ようこ)さん

フリーライター。57歳で脳出血に倒れ、右半身麻痺の障害をもつことに。心身ともに混乱しながら、人生を再構築中。

●とき 2024年12月19日(木)
12時半開場 13時開会 15時終了

●ところ HRCビル4階研修室
大阪市港区波除 4-1-37 JR・地下鉄弁天町駅下車

●内容 公開インタビュー
ディスカッションなど

『「社会モデルで考える」ためのレッスン』著者 松波めぐみさん来場 販売有

●定員 40人(先着順・参加費無料)

主催・申込 ニューメディア人権機構

メール info@jinken.ne.jp
お名前・連絡先を書いて送ってください。

遊歩さん、
命に意味や価値ってあるのじゃないか？
自分を解放して生きるために